

## (事業者向け) 児童発達支援自己評価表

事業所名 神楽のぶかぶか

回答：100%

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5		
2	職員の配置数や専門性は適切であるか	5		・職員が送迎に出ている際は手薄に感じることがある。
3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	5		・室内に段差等はなく過ごしやすい空間である。
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4	1	・毎日の掃除と定期的な整理がされる。
5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	1	
6	保護者等向け評価票を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5		
7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5		
8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5		
9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5		・研修チームが講習をしてくださる。
10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	5		・保護者の願いや仮プランを基に、ニーズを確認等した上で作成している。
11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5		・持ち物のチェックリストなど用いて自分の物が置けているか確認をしている。
12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5		
13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5		・毎度計画の確認をしている。
14	活動プログラムの立案をチームで行なっているか	5		
15	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	5		・土曜や毎日の設定遊び等毎日違った支援を行っている。
16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	5		・得意不得意に合わせて、能力を伸ばすような活動を設定している。
17	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4	1	・朝からの活動によって確認ができない日もある。
18	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	4	1	・送迎などで戻る時間が遅い日もあるため行うことができないことがある。
19	日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		・1日の出来事を共有し合い、気づいたこと等記入している。

20	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1	
21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5		・児発管が参加し話し合いが行われている。
22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行なっているか	5		
23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)を、地域の保険、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行なっているか	3	2	
24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)を、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4	1	
25	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容の情報共有と相互理解を図っているか	5		・送迎時に所属の担任と引き継ぎを行っている。
26	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容の情報共有と相互理解を図っているか	5		・担当者会議など定期的に行われている。
27	他の児童発達支援センターや発達障害支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4		
28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	3	・交流の機会を設けてはいないが、課外活動の際に一緒に遊ぶことがある。
29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子どもお・子育て会議へ積極的に参加しているか	3	2	
30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5		・送迎の時にお子さんの様子をお話しし、保護者からも家庭の様子を教えてもらっている。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	4	1	
32	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5		・初回の面談時に説明をしている。
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5		
34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5		・個人面談や送迎の際に会話の機会があるので必要に応じて提案等を行っている。
35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5		・親子レクで仲を深める機会を設けている。
36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5		
37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもの保護者に対して発信しているか	5		・毎月通信を発行し活動内容を記載している。
38	個人情報に十分注意しているか	5		
39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5		・連絡ノートを用いることでわかりやすく視覚化している。

40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	
41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5		・避難訓練等の機会が年に数回設けられている。
42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5		
43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4	1	
44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がなされているか	5		・りんご狩りなど食べ物が伴う活動のときはアレルギーの再確認を行っている。
45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有されているか	5		・月に1回はミーティングで共有する。
46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5		・虐待に関する研修を研修チームが行っている。
47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得たうえで児童発達支援計画に記載しているか	5		